



2020年5月15日

各 位

会 社 名 テックファームホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長CEO 永守 秀章
(コード番号: 3625 JASDAQ)
問 合 せ 先 経営管理部長 松本 圭太
(TEL. 03 - 5365 - 7888)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向及び新型コロナウイルス感染拡大による影響等を踏まえ、2019年8月9日に公表いたしました2020年6月期(2019年7月1日～2020年6月30日)の通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2019年7月1日～2020年6月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	800	790	430	60.53
今回修正予想(B)	6,200	100	110	45	6.33
増減額(B-A)	△1,800	△700	△680	△385	—
増減率(%)	△22.5	△87.5	△86.1	△89.5	—
(参考)前期連結実績(2019年6月期)	6,593	720	714	△16	△2.31

2. 修正の理由

当連結会計年度は、上期においては自動車アフターマーケット事業の新商品の開発遅延等があったものの、全体では概ね想定通りでありました。下期において、自動車アフターマーケット事業は、大規模部品商向け新商品の販売や既存整備システムの販売拡大等により、例年以上の売上及び収益の獲得を見込んでおりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、顧客訪問の制限による商談、納品設定作業の延期、取引先リース会社の営業自粛による契約、与信審査の遅れ等、第3四半期より営業活動に支障が出ております。さらに、緊急事態宣言の延長により、上記の影響が甚大となり、販売が減少することが見込まれます。

また、ICT ソリューション事業においても、エンタメ・スポーツ分野を中心に大型案件の中止や延期、4月以降開始する新規案件の縮小や延期も見込まれる等特定分野における影響が想定されま
す。

農水産物輸出ソリューション事業においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外
での新規営業活動の停滞、また海外への航空貨物便の運航は減少しておりますが、船便は運航を継
続しているため、現時点での影響は軽微であります。

上記により、2020年6月期の通期連結業績の売上高、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰
属する当期純利益については、前回予想を下回る見込みであります。

以 上